

実施日：2025年5月21日

6月11日

研究テーマ：平和教育における“主体的・対話的で深い学び”の追究



豊中駅付近でフィールドワークを行いました。(5月)

写真は、「憶念の碑(岡上の町の共同墓地)」

豊中空襲で犠牲になった勤労学徒と教師を悼み、昭和49年建立。当時、豊中高校に建てる許可がおりず共同墓地に建立された。



旧制豊中高等女学校 ほむら野の像(桜塚高校)

豊中空襲で犠牲になった女学生の学徒動員の实態を記録に残そうと、昭和50年建立。当時、桜塚高校の許可がおりたため高校に建立された。

研究会の達成目標：とよなか平和デジタルマップを活用した授業づくり

活動内容

基本、人権平和センターとよなかを会場として、4月に立案した年間計画に沿って研究を進めています。5月は豊中駅付近の戦績を中心にフィールドワークをしました。①豊中カトリック教会➡②憶念の碑➡③桜塚高校(ほむら野の像)➡④岡町桜塚共同墓地➡⑤峠三吉の碑➡⑥岡町図書館で解散しました。第二中学校の深田先生をガイドで、豊中の空襲被害を中心に身近な戦争のことを深く知ることができました。6月、「沖縄」を中心とした平和学習について学びました。前半は第十八中学校の田中先生をお招きして、「沖縄修学旅行のとりくみ」について報告していただきました。次年度から沖縄へ行き先を変える学校を中心に様々な質問がありました。後半は沖縄について平和学習をする上で大切にすることなど会員のみんな学習会、交流を行いました。小学校の広島修学旅行から学んだことを中学校にどのようにつなげていくかの交流も行いました。

今後の活動

- 7月2日(水) 第二中学校 修学旅行のとりくみ報告
- 8月4日(月) 帝塚山大学 末吉洋文先生(共同研究者)を招いて
- 9月3日(水) 小学校広島修学旅行のとりくみ報告(箕輪小学校 南丘小学校)
- 10月以降、会員のみなさんから各校の平和学習のとりくみの報告を行う予定です。

6月11日(水)「沖縄修学旅行のとりくみ」

